

宇陀市 ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップ作成について

このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合の浸水想定区域と到達時間が記載されています。これらは住民の皆さんが災害時に迅速かつ安全に避難するための情報として提供するとともに、防災意識の向上をはかる目的で作成されました。

ため池ハザードマップの注意点

- ・災害発生時は市や報道機関からの情報や避難勧告、避難指示などに注意して早めの自主避難をお願いします。

- ・自然災害は正確な予想が難しく、浸水想定区域外でも浸水する場合や、想定される浸水深が実際の深さと異なる場合があります。

- ・浸水は徐々に広がっていくため、浸水想定区域全体で同時に発生はしません。
また、ため池の水がなくなれば浸水は徐々に減少していきます。

- ・浸水深は最大の深さであり、継続的な深さを示した深さではありません。

- ・ため池ハザードマップは、公開しているため池がただちに危険であるということを示すものではありません。

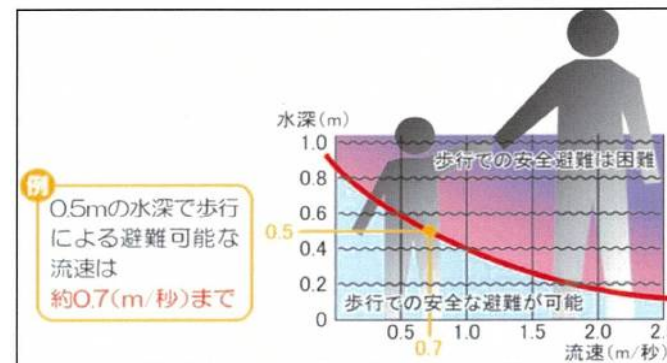
日常の備え

いざという時に落ち着いて行動できるように、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておきましょう。

- 想定される浸水区域や浸水深をこのハザードマップで確認しておきましょう。
- 家から避難場所までの経路を家族で話し合っておきましょう。ハザードマップを参考に安全な避難経路を把握しておきましょう。
- 気象情報や避難情報などの防災情報の入手先を確認しておきましょう。
- 普段から家族やご近所で災害への対応について話し合いましょう。

歩行避難困難度について

水深が深いほど、水の流が速いほど、歩行での避難は困難になります。

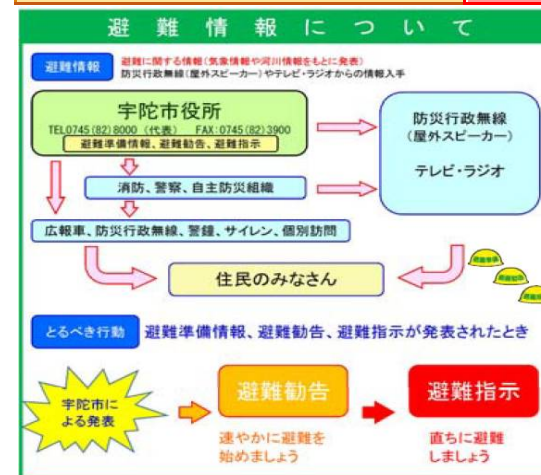


浸水が河川に合流した場合、ハザードマップでは川底からの浸水深が表示されるため周辺道路の浸水深と異なる事があります。また、合流することにより河川が急激な増水をすることがありますので避難時に河川の近くを通る際はご注意ください。

大雨・洪水に関する注意報・警報

次のような場合に、気象庁より「注意報」「警報」「特別警報」が発表されます。

大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報
災害が発生するおそれがある	重大な災害が発生するおそれがある	警報よりもはるかに高い危険度
大雨 大雨によって、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨、融雪などによって、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨 大雨によって、重大な浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。 洪水 大雨、長雨、融雪などによって、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	台風や集中豪雨によって数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想したときに発表。



【お問い合わせ先】

宇陀市役所 農林商工部 農林課

TEL 0745-82-8000（代表）